

2018年2月23日
金融庁
日本銀行

2017年度金融知識普及功績者表彰について

本日、金融庁と日本銀行では、「2017年度金融知識普及功績者」として、個人の部15名、団体の部2団体を表彰することとしました。

金融知識普及功績者表彰は、金融及びその背景となる経済についての教育活動をより一層推進するため、国民の金融に係る知識の普及・向上に功績のあった者及び団体に対して、その功績を顕彰するものです。

表彰の対象となる者及び団体には、金融担当大臣及び日本銀行総裁の連名による表彰状等を授与します。表彰状等の伝達は、後日、全国の都道府県において行います。

お問い合わせ先

金融庁 Tel : 03-3506-6000(代表)

総務企画局政策課

(内線 2793、3710)

日本銀行 Tel : 03-3279-1111(代表)

情報サービス局

(内線 4710)

2017 年度金融知識普及功績者一覧

〔個人の部〕

(敬称略)

1. こい ゆうこ
五井 優子
(秋田県)
 - ファイナンシャル・プランナーとしての知見や経験を活かし、高校生から高齢者までの幅広い年代を対象に、対象者のニーズに合った内容となるようテーマや資料を工夫しながら、積極的に講演を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

2. なかじま のりこ
中島 典子
(東京都)
 - ファイナンシャル・プランナーとしての知見や経験を活かし、高校生から高齢者までの幅広い年代を対象に、幅広い分野の内容について資料を工夫しながら、積極的に講演を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

3. たなか みわこ
田中 美和子
(新潟県)
 - 家庭科教員としての知見や経験を活かし、主に消費生活講座において高校生を対象に、寸劇やクイズを取り入れた参加型の講演とするなどの工夫をしながら、積極的に講演を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

4. こざか のぶたか
小坂 信孝
(石川県)
 - 社会保険労務士としての知見や経験を活かし、小学生から一般社会人までの幅広い年代を対象に、実例を用いた説明や対象者に応じた資料作成といった工夫をしながら、積極的に講演を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

5. ばんきゅう ひろこ
万久 弘子
(福井県)
 - ファイナンシャル・プランナーとしての知見や経験を活かし、小学生から高齢者までの幅広い年代を対象に、独自の教材を作成し、対象者に応じた内容となるよう工夫しながら、積極的に講演を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

6. つちや きみお
土屋 公男
(長野県)
 - 消費生活センター所長としての知見や経験を活かし、主に青少年生活設計講座において高校生を対象に、具体例やロールプレイングを取り入れ、資料を工夫しながら、積極的に講演を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

7. おおやぶ 大藪 ちほ 千穂
(岐阜県)

- 大学教授としての知見や経験を活かし、小学生から高齢者までの幅広い年代を対象に、独自に作成した教材を用いるなどの工夫しながら、積極的に講演を行うほか、教員向けの指導も行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

8. かさい 葛西 ひろこ 裕子
(岐阜県)

- 消費生活相談員としての知見や経験を活かし、小学生から高齢者までの幅広い年代を対象に、特に高齢者向けでは多彩な相談事例を交えて説明するといった工夫をしながら、積極的に講演を行うほか、後身の育成にも携わるなど、金融知識の普及・向上に貢献。

9. ふじた 藤田 すづえ すづ枝
(静岡県)

- ファイナンシャル・プランナーとしての知見や経験を活かし、小学生から高齢者までの幅広い年代を対象に、対象者に応じて講演の構成を工夫しながら、積極的に講演を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

10. いわた 岩田 としこ 敏子
(愛知県)

- 県職員として培った知見や経験を活かし、小学生から高齢者までの幅広い年代を対象に、最新の情報を用いて分かりやすく説明するといった工夫をしながら、積極的に講演を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

11. たかはら 高原 やすよ 育代
(京都府)

- ファイナンシャル・プランナーとしての知見や経験を活かし、小学生から一般社会人までの幅広い年代を対象に、事前アンケートによる対象者のニーズの把握や、クイズやゲームの活用といった工夫をしながら、積極的に講演を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

12. かき 垣 ゆき 由起
(和歌山県)

- ファイナンシャル・プランナーとしての知見や経験を活かし、小学生から高齢者までの幅広い年代を対象に、実生活に必要な金融に関する情報を分かりやすく説明するといった工夫をしながら、積極的に講演を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

13. うちだ こうじ
内田 浩二
(島根県)

- ファイナンシャル・プランナーとしての知見や経験を活かし、主に学校（特別支援学校を含む。）において小学生から大学生までの年代を対象に、ゲーム等を取り入れて対象者を飽きさせないなどの工夫をしながら、積極的に講演を行うほか、金銭・金融教育研究校への指導も行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

14. あやだ とおる
綾田 亨
(香川県)

- ファイナンシャル・プランナーとしての知見や経験を活かし、一般消費者や高校生を対象に、対象者の理解度や関心を事前に確認して資料を工夫しながら、積極的に講演を行うほか、県消費者行政担当職員への講習会も実施するなど、金融知識の普及・向上に貢献。

15. もり よしつぐ
森 敬嗣
(高知県)

- ファイナンシャル・プランナーとしての知見や経験を活かし、小学生から高齢者までの幅広い年代を対象に、ゲームや紙芝居の活用といった工夫をしながら、積極的に講演を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

〔団体の部〕

1. グループあんあん
(奈良県)

- 消費者問題に関する啓発活動を行う民間団体として、寸劇や動画等を取り入れた体験・参加型の内容とするなどの工夫をしながら、積極的に講座を開催するなど、金融知識の普及・向上に貢献。

2. せいよしりつなかがわ西予市立中川小学校
(愛媛県)

- 金銭教育研究校としての指定（平成 24・25 年度）を終えた後も、金銭教育に視点をおいた授業や委員会活動、各種行事を行うなど、学校の教育活動全体を通じて取組みを継続し、金融知識の普及・向上に貢献。